



2016年12月期（第21期）
第2四半期決算説明会資料

iStudy[®]

アイスタディ株式会社

2016.10.28

商号	アイスタディ株式会社
本社所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目25番2号
代表電話	03(6683)3015
事業内容	・企業向け学習管理システムの開発および販売(LMS) ・Oracle認定研修・IBM認定研修 ・eラーニング学習ソフトウェアの販売(コンテンツ)
設立	1997年6月12日
資本金	350百万円
役員	代表取締役社長 船岡 弘忠 取締役副社長 間下 浩之 取締役(監査等委員) 廣田 大介 取締役(監査等委員) 加藤 正彦 取締役(監査等委員) 大川 成儀
従業員数	31名(2016年9月30日現在)
	2002年12月 東証マザーズ上場 2014年 8月 東証二部へ市場変更(コード 2345)

2016年12月期（第21期）
第2四半期決算説明会

Oracle University Partner Awardで7年連続受賞

ホームページリニューアル

イベント出展

- HR EXPO 2016年7月13日（水）～15日（金）
来場者数：40,174名主催者公表
（総務・人事・経理ワールド2016 総数）

V-CUBEセミナーとのシステム連携

IBM Bluemix 研修開始

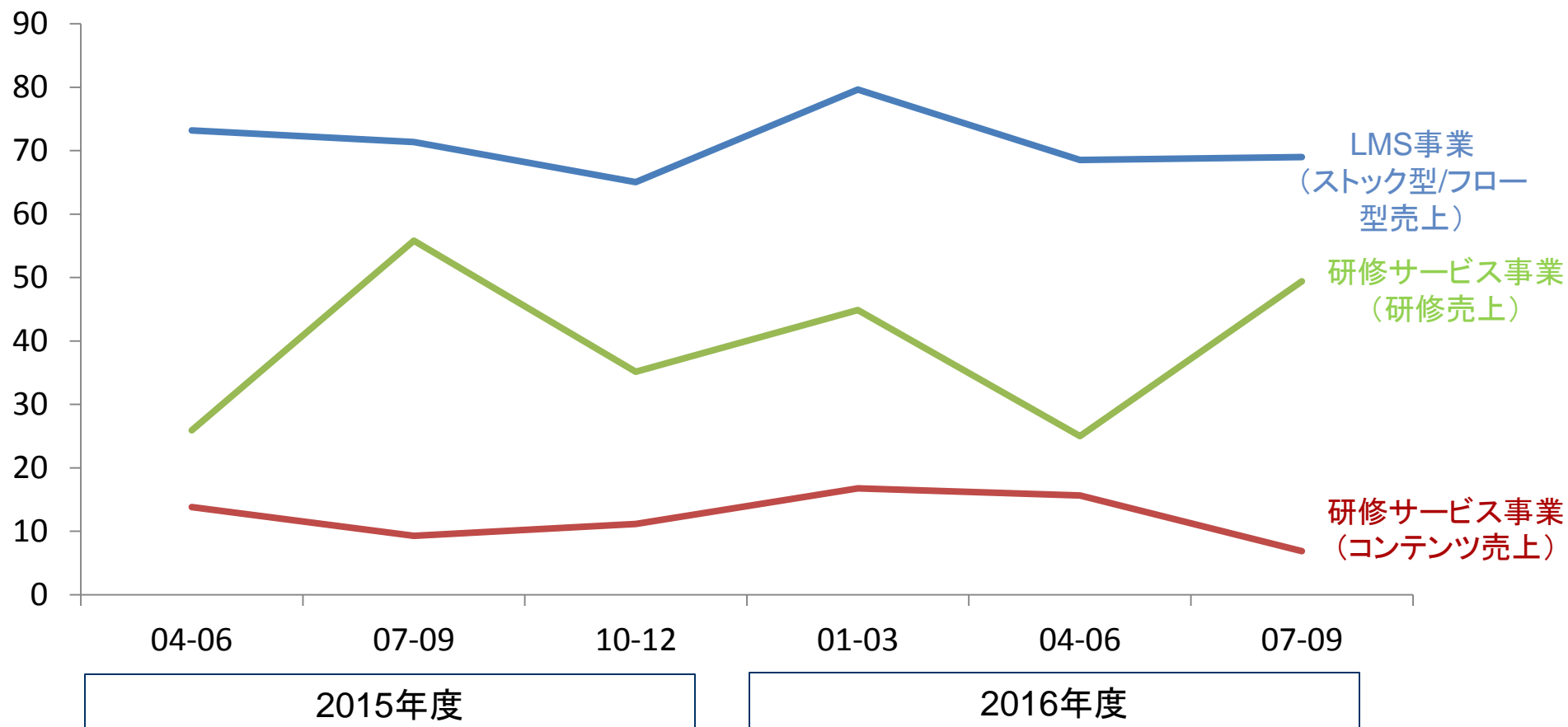
(単位:百万円)

科目名	前期 16年3月期2Q		当期 16年12月期2Q		対前年同期 増減率
	金額	百分比	金額	百分比	
売上高	249	100.0%	234	100.0%	△6.0%
売上原価	148	59.5%	133	56.8%	△10.3%
売上総利益	101	40.5%	101	43.2%	0.3%
販管費	109	44.0%	137	58.5%	25.1%
営業利益	△ 8	—	△ 35	—	—
経常利益	△ 12	—	△ 38	—	—
四半期純利益	△ 12	—	△ 38	—	—

- 売上高は、前年同期比**6.0%**減少したものの、売上総利益は前年並みをキープ
- 販管費は、ホームページリニューアル、イベント出展費用等の
販売促進費用増加により前年同期比**25.1%**増加
- 今後の業績向上のための準備費用増加により営業損失は前年同期より増加

※当社は当期より決算期を3月31日から12月31日に変更しております。当期につきましては2016年4月1日～2016年12月31日までの9カ月間となっております。

(単位:百万円)



- LMS事業のストック型売上は契約終了発生により減少したものの、新規案件受注によりフロー型売上が増加、今後はストック型売上増加につながる見込み
- 研修サービス事業の研修売上は、オラクル認定研修を中心に増加
- 研修サービス事業のコンテンツ売上は、新規リリースを抑えたことで減少

(単位:百万円)

科目	前期末(16年3月末)		当期2Q(16年9月末)	
	金額	構成比	金額	構成比
流動資産	575	61.6%	532	62.0%
有形固定資産	20	2.1%	19	2.2%
無形固定資産	4	0.4%	16	1.9%
投資等	332	35.9%	290	33.9%
資産合計	933	100.0%	858	100.0%
流動負債	195	20.9%	125	14.6%
固定負債	—	0.0%	41	4.8%
負債合計	195	20.9%	166	19.3%
純資産	737	58.2%	691	61.3%
負債純資産合計	933	100.0%	858	100.0%

.....増減の主な要因.....

無形固定資産
ソフトウェア資産の増加

固定負債
長期預り敷金の増加
(グループ会社との事業拠点統一による長期預り敷金)

(単位:百万円)

項目	当期2Q (16年9月末)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 89
投資活動によるキャッシュ・フロー	50
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6
現金及び現金同等物の期首残高	211
現金及び現金同等物の増減額	△ 45
現金及び現金同等物の四半期残高	165

……増減の主な要因……

営業CF

税引前四半期純損失: △38百万円

法人税等の支払額 : △14百万円

その他本社移転に伴う諸費用発 : △40百万円

投資CF

移転前本社分敷金の回収による収入 :
+41百万円グループ会社との事業拠点統一による長期
預り敷金の受入による収入 : +41百万円

財務CF

配当金の支払いによる支出 6百万円

2016年12月期見通し

(単位:百万円)

	(ご参考)			
	2015年4月～12月	2016年12月期	増減額	増減率
	累計実績			
売上高	360	500	140	38.7%
売上原価	215	260	45	21.2%
売上総利益	145	239	94	64.6%
販管費	166	228	62	37.5%
営業利益	-20	10	30	-
経常利益	-25	4	29	-
当期純利益	92	4	-88	-96%

**売上高は対前期比38.7%増、営業利益は黒字
転換を目指す。**

売上高:新規顧客の獲得と既存大手顧客の新規プロジェクト

販管費:イベント、セミナー等 認知度向上と将来の拡販に向けた
営業人員の増強等の成長投資



新規顧客	オンプレ	官公庁 医療/大学
	クラウド	金融、製薬、サービス その他
既存顧客	セミナー 連携 スキル管 理など	金融系、製造系大手

← チャンネル

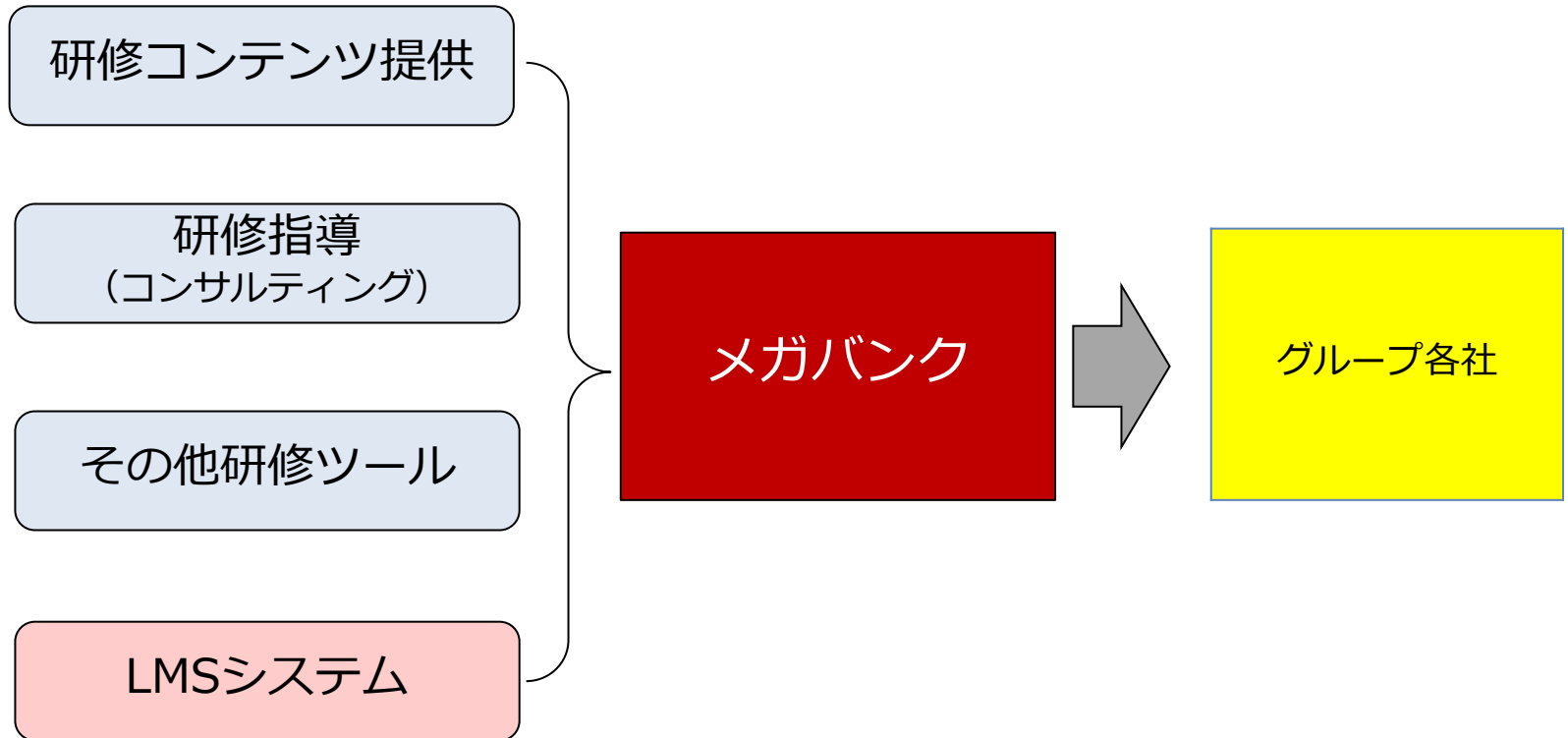
← V-CUBEグループ協業

← イベント (HR-EXPO等)

Cloud利用料 LMS保守	LMS Cloud利用人数32万人
-------------------	-------------------

新規提供先開拓	新規コンテンツ
コンテンツ刷新	旧版の刷新、新規開発

Oracle	目黒会場定着
新規研修開発	IBM Bluemix



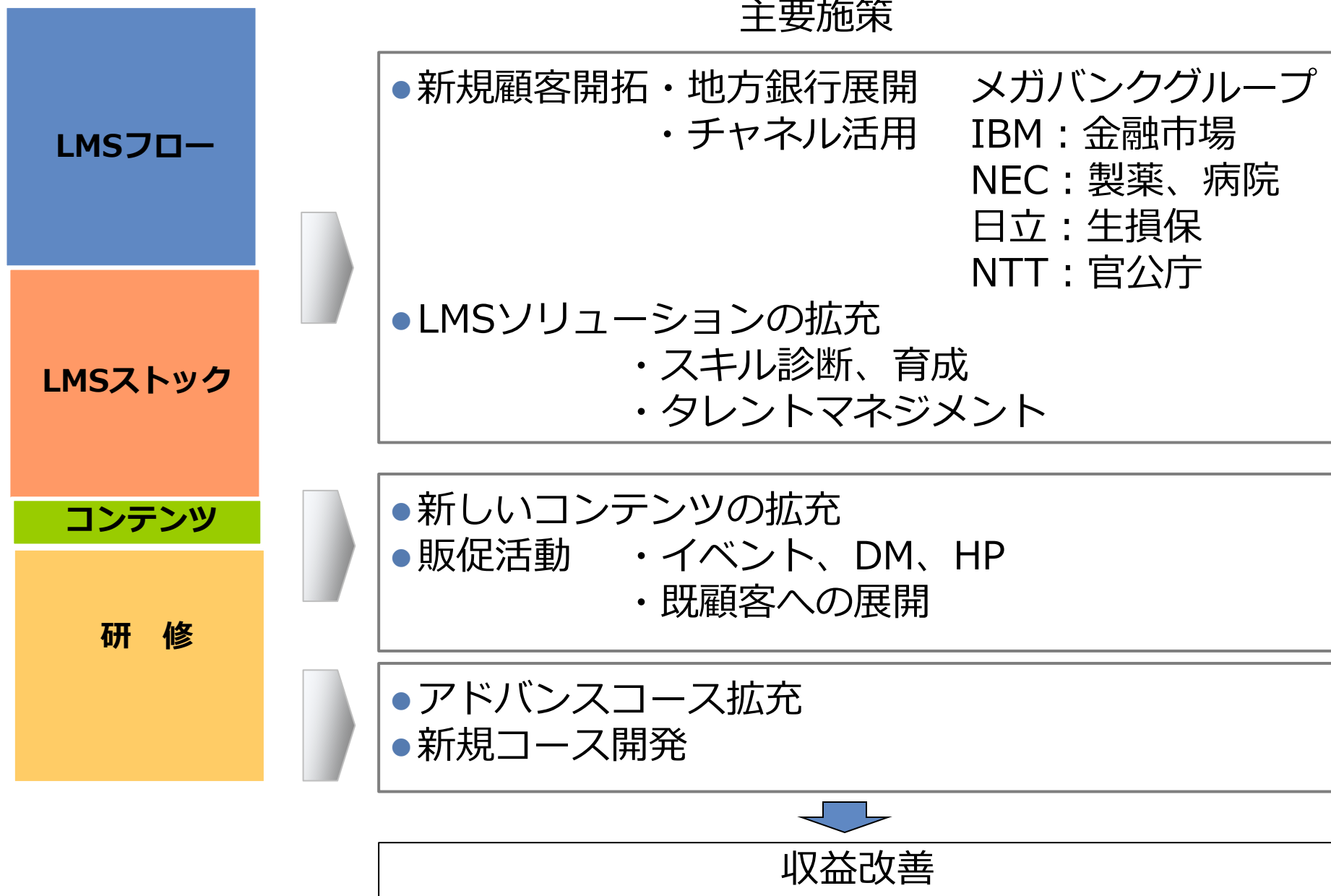


★ IBM クラウド戦略の中核

- 今後アプリケーション開発プラットフォームの主流と言われる PaaS (Platform as a Service)。その代表的なサービスである「IBM Bluemix」を企業内システムとして活用できるスキルを養成。
- 認定資格である「IBM Certified Application Developer - Cloud Platform v1」の試験対策も実施。
- 講師は、Bluemixの第一人者 常田秀明様 (日本情報通信株式会社)

- 11月、12月 IBM-BP中心に集客
- 2017年は軌道に乗せて、一般企業へも拡販予定

主要施策



本日はありがとうございました。